

第207号

発行●グリーンコープ生協ふくおか 理事会

編集●広報委員会

福岡市博多区博多駅前1-5-1博多博通ビルディング3F

TEL●092-482-7770 (代)

ホームページ●http://www.greencoop-fukuoka.jp

8月号

グリーン・ウェーブ

GREEN
WAVE

グリーンコープのうねりを地域へ

今月号の主な内容

総代会 Q&A2・3

産直りんご・みかん4・5

グリーンコープの不戦決議6

2017・福祉のつどい報告7

30th
30th Anniversary ありがとう これからも
greencoop

『おまつり』やろけん♡
みんなさんしゃい!

グリーンコープフェスタ30th
in ふくおか

食べものからはじめよう

～つなごう未来のいのち 抱きしめよう緑の地球～

9月2日(日) 11時～15時
博多駅前広場

生産者
メーカー
ワーカーズ
組合員が
盛り上げます!

30周年を迎え、記念のおまつり
が博多駅前広場であります。
当日はたくさんの生産者やメー
カーの方々が来られます。
是非「顔の見える関係」「産直」
を実感して下さい。
そして、ほんもののおいしさ、運
動を色々体験しましょう!!

6/9 北九州 ガリーンフェスタ

～未来へつなぐ 私たちのグリーンコープ～

活動組合員が積極的にブースを出店し、おすすめ商品をア
ピールする『活動組合員のホシ』は、とても賑わっていました。
メーカーからは、盛りだくさんの試食があり、来場された方
たちはゆっくり、じっくりと美味しさを実感されていました。

今回はグリーンコープ運動も感じてもらいたいと思い、ワー
カーズには日頃のワークの様子が垣間見えるような内容で出
店してもらいました。高齢者の疑似体験をしたり、お気に入り
商品で写真撮影をしたりと、たくさんの笑顔があふれてい
ました。グリーンコープを丸ごと感じられるひと時になったよ
うです。



元気くんとじゃんけん大会

(北九州地域理事長 坂本 寛子)

6/24 福岡 30th anniversary 元気フェスタ

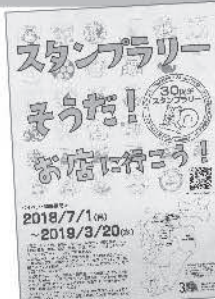
「30周年を多くの組合員とお祝いしたい!」「まだ組合員
でない方にグリーンコープを知ってもらおうきっかけにしたい!」
という2つの目的をもって開催しました。

食べもののことはもちろん、グリーンコープの様々な運動
もぜひ知らせたいと、3つの支部委員会、生産者・メーカー、
各ワーカーズによる約40のブースを設置しました。どのブ
ースも回ってもらえるように、クイズラリーや10種のトレー
ディングカードを準備しました。試飲・試食、体験、お得な価格
での買い物など様々な形でグリーンコープを体感していただ
けたと思います。来場者も主催者もとても楽しいお祭りでした。



(福岡地域理事長 若松 由香)

30周年記念 スタンプラリー (2019年3月20日まで)
「そうだ!お店に行こう!」開催中!



★お店でスタンプ台紙をゲット
して、いろんなお店のスタ
ンプを集めよう
★お店によってスタンプが違
います
★集めたスタンプの数に応じて
30周年グッズプレゼント
(他県のお店もOK。
キープ&ショップは除きます)

GREEN
フレンズプロジェクト コラボ店募集中!

グリーンコープの食材を
使ったお店や施設などの
仲間を募集!

登録したお店はHPなどで紹介します。



6/4 キープ&ショップえびつ オープン!

多くの方のお力添えをいただき、無事にオープンの日を迎えら
れたことを大変嬉しく思います。先行してキープの受け取りを開始する
と、立ち寄った組合員から「近くにグリーンコープのお店ができて
嬉しい。」と喜びの声を聞きました。棚を作り、商品を陳列し始めると
「お店らしくなってきたね!」と一緒に喜んでくれました。地域の方々の
支えがあつてのキープ&ショップということを実感しています。これ
から、生産者、メーカーの方々の思いも一緒にお届けできるよう、
心を込めて販売していきたいです。

(岡垣地域委員長 広池 梨恵)
[キープ&ショップ担い手]



6/9 キープ&ショップ若草 オープン!

朝から降っていた雨が開店を祝うか
の様にやみ、キープ&ショップ若草が
オープンしました!11時45分からのセ
レモニー後、店内は人でいっぱい。当
日の新規組合員加入は7件!今後、地
域のアンテナショップとなれる様、職員
と支部委員会が力を合わせて共に盛り
上げていきたいと思っています。

(筑紫支部委員長 坂田 和美)





第6号議案 **【一般社団法人グリーンコープ共同体設立と入会の件】** **について**

Q：被災者（町倉）の方々が来られ「本当に助かった。」と感謝の言葉を頂いて、誇らしく思いました。グリーンコープが大好きです。しかし、とても気になっているのは、グリーンコープがすごく大きくなっている事です。組織は巨大化すると、化物になる。グリーンコープが組合員一人ひとりの意見を大切に考えていても、これだけ大きな組織になっていくと、死角がでてくるのではないかと、気が付けば、最初に思っていた事と、違う方向へ向かっている事にならないかと感じます。

Q： 原発が大嫌いで、九電から電気を買いたくないと思っていたところ「グリーンコープでんき」のことを知り、すぐに加入しました。お金を払いたくないのに、託送料金をたくさん払わなければならないので、とても悔しい思いをしています。でも私は、訴訟を起こすのに反対です。

Q： グリーンコープが脱原発を目指しているのは、本当にすばらしいと思っています。『グリーンコープでんき』には、すぐに加入しました。しかし、カタログは結構分厚く、電気製品が扱われています。私は25年以上洗濯機を使わずにタライで洗濯をしています。生協の自然を傷つけない文化も発信して、グリーンコープの事業として大きくしなくてはならない。もっと生活全体を見直し、自然な生活を提案して頂きたいと考えています。

A：三原理事長

組織が巨大化すると化物になる。本当にそうだろうなと思っています。理事長になる前に行岡顧問の講演会があり参加しました。その時、「理事長になる人は、偉くもなれど無くもいい。普通の母親であってほしい。」という文に聞きました。それでやはり私は普通の母親なので、理事長になっても大丈夫かなと思うのが理事長をさせていただいています。本当にいつも大切にしている事は、自分が権力にはならないことです。

いつも私の周りには、地域理事長がいて、地域理事長と相談して、悩んで、皆で考える。その後、支部委員長の皆さんと、考えるという事になっています。今、1,000人の活動組合員がいます。地域の委員やみなさんから出された意見は、地域委員会でご検討してご解決をしよう。どうしても解決できない事は、支部委員会で相談をする。それでも駄目な時は、地域理事会、理事会、いちいち理事会に伺いを立てるとか、理事会に確認をとるとか、ではなく地域に住んでいる皆さんがその場で検討して、進められる事は進めると考えています。みなさんの意見を大切にしたいと思います。もちろん私たちがもう、一つの意見として提案させていただくことがあります。

昨年北九州の方で、図書館の移転について署名活動を一緒にグリーンコープにしてほしいと意見が出ていました。地域委員会・支部委員会・地域理事会で検討して、「範囲は決まりましたが、カタログと一緒に配布する事になりました」と理事会に報告がありました。中選支部からは、葬儀事業をしてほしいとずっと組合員から言われていますが、そんな組合員の声をどうしようという事を理事会で話し合っています。「子どもの５人に１人が食べられていない状況」を聞けば、きっと母親の皆さんは、自分の子に置き換えてどうにかしたいと思われると思います。どうにかしたいと言う事が、運動になってきた、その結果大きくなったのだと思います。

【その他】

Q： 私は、4月に地域委員長になりました。地域委員会の取り組みをする際に、細かくルールがあります。試食は1人100円までなど、ルールがある事も大事だと思うのですが、どの地域も毎年活動費を返還しています。そのことを考えると、高価だがみんなにおすめしたい商品を試食しておすめしたいと思います。私の大好きなババアのチョコレートは、価格を見ると買うのに勇気がいると思うんです。カカオと砂糖しか使わないチョコはなかなか他では売っていないし適正な価格だと思うのですが、これを地域で試食すると、ちょっと予算オーバーになるから試食できない。予算の使い方について、もう少し柔軟性を認めてくださってもいいんじゃないかなと考えます。その方が地域でいきいきと地域委員のみなさんと活動できると思っています。

細かいルール、本当にそうだと思います。私が地域委員をしていた時に、かぼちゃのプディングと言うのがありました。こんなに小さいのに800円も1,000円もしたら、注文するのに相当に勇気要るのです。地域委員会も食べてみようという事で、試食して利用普及しました。目的があれば100円を超えても今でもいいのだと思います。

理事会とか支部委員会では、細かくルールを決めていません。活動費は組合員から預かった大切なお金、大事に使わなければならないと思いますが、一方で私たちが家庭から持ち出さないように活動費や、活動保障費が出ています。地域委員会や支部委員会で話し合いみんなで同意して決めたらいいのではないのでしょうか。後から誰かに知られた時に、「みんな納得できるよね」という中身になっていけばいいのではないのでしょうか。

初めての地域委員さんは、ルールのもとでまじめに頑張っていっしょにしたいと思います。悩んだ時は、支部委員長へご相談ください。

総代会冒頭に、
九州北部豪雨災害支援の報告を行いました。

一人暮らしの方の、みなし仮設への引越しのお手伝いなど、個別に支援をおこないました

子どもさんのおいる被災者の方々が自宅の片付けをされている間、子育てサポートワーカーが託児をしました



仮設住宅での支援活動(黄色い旗運動)
仮設住宅の玄関前に黄色い旗を掲げると「今日も元気」のメッセージ

[illegible]

八神純子さんと被災地の視察

柿の収穫支援

私たちは、
今日(6/7)まで278日間の
支援活動を行ってきました。
これからも引き続き、
被災された皆さん・地域の皆さんと
一緒に寄り添った支援活動を
行っていきます。



めぐみの会 小ノ上喜三さん



梶木コミュニティ協議会
泉俊三さん

生産者と組合員の

思いが詰まった

みかん

みかん

～おいしく育ってます♪ みんなで予約しよう!!～

秋の代表的な果物、りんご・みかん。
生産者一人ひとりの思いのこもった、とても美味しい産直のりんご・みかんです。減農薬で余計な農薬は使用せず、摘果剤、除草剤も使用していないため、安心して食べることができます。
生産者や組合員の声を聞いて、今年は予約して食べてみませんか。

早期予約

みかん

みかん

《お得な話》

お得!

毎週カタログで注文するより、りんごは約10%～20%、みかんは約10%お得です。

安心!

万一、収穫量が少ない場合でも、ご予約いただいた分を優先的にお届け。また予約していただくと生産者も計画的に出荷できるので、安心して栽培できます。

おいしい!

事前に予約することで、産地では収穫時期の調整、資材や運搬の手配など効率に行えることから、一番良い状態のりんご・みかんが届きます。

早期予約って?

今期(10月～2月配達)の産直りんご・産直みかんをまとめて予約して、ご希望の週にお届けするシステムだよ。どちらも予約すると、抽選でプレゼントがあるよ。詳しくは8月下旬配布のチラシを見てね!



みかん

私たちはここが好き♡



みかん 早期予約 王林

サクッと軽い食感で、甘みが強く酸味の少ない、香りの良いりんごです。王林が届いて箱をあけたときに広がる香りが大好きです。高級感がありますよ。そのまま食べるのが一番おすすめですが、薄くスライスしてサラダに混ぜるのもおすすめです。私はアップルパイにも使っています。広報委員 齊藤 千恵子

みかん 早期予約 ふじ

りんごの旬といえば、ちょうど風邪も流行る季節。子どもたちの冬のおやつに、みかんと共に重宝しています。我が家では3kgを、お得な予約で2～3回購入しますが、晩ご飯のデザートで1日1個ずつ、どんどんなくなります。きれいな赤い皮付きのまま切って出すのですが、いい香りにつられていつもつまみ食い状態に。食感はサクサクというより、シャキッとしていて、さわやかな甘み。いつもずっとした良いものを届けて頂き、ペア配相手と分けたり、別の種類と交換したりして楽しんでいます。広報委員 北野 千晶

顔の見える関係!

《みかん生産者と交流して》

春



みかんの白い花 どれも香りが良いです

1年を通して百姓倶楽部八女のみかん農園と交流させて頂きました。春にはみかんの花のほのかな香りを感じ、夏の暑い時期には炎天下での除草作業、秋冬はみかんの収穫と色々な体験をさせて頂きました。土は除草剤を使っていないのでフカフカで触るととても気持ち良く、除草しやすいです。しかし、これを全てのみかん山で行うとなると、とても大変だなと思いました。

夏



みんなで草取りのお手伝い

秋



みかん畑で交流会

1年を通して参加したことで、生産者の栽培のこだわりを聞き、大変さを少しでも体感できたことで、注文すれば食べられることは本当にありがたいなと思いました。これからも予約注文もカタログ注文もして、食べ続けたいと思います。広報委員 天賀 友加利

つわつわの土です

「りんご博士・みかん博士 養成講座」 ～生産者からのメッセージ～



りんご生産者のみなさん

何が大変かと聞かれたら、やはり夏場2～3週間毎の除草作業が大変な大仕事です。天候や虫等自然が相手ですので、私たちの思うようにはなかなかいきませんが、組合員の安心・安全で美味しいものが食べたいという思いや、はげましの声等が頑張る力につながっています。今年も予約、たくさん利用をお願いします!



みかん生産者のみなさん

そのまま食べるだけじゃない!! 広報委員のオススメ!

うすくスライスして乾燥させ、ドライフルーツにして食べるのもおすすめです!

すりおろして、カレーに入るとおいしいよ!

豚肉との相性があるので、一緒に炒めています!



▲産直りんご生産者 内山勝博さん

ポテトサラダに入れています★

班の人と、配達週をずらして予約して、シェアしています♡

～私たち、こうして食べてます♡～

簡単♪美味しい! りんご酢ドリンク

- ①りんごは皮付きのまま薄くスライスし、水気を切る。
- ②広口瓶にりんご・氷砂糖(きびさとうでもOK)を入れ、最後にりんご酢を入れ、冷蔵庫に置いておく。
りんご:氷砂糖:りんご酢=1:1:1
- ③毎日1回軽く混ぜる。約1ヶ月後から飲めます。

☆冷水や牛乳で3～5倍に薄めて飲む。
☆酒け込めりんごはヨーグルトに混ぜて食べてもおいしい!

産直みかんだからこそ! みかんの皮ピール

- ①産直みかん2個の皮を千切りにして、さっとお湯にくぐらせ、しなっとさせる。
- ②鍋に①ときびさとう大さじ3を合わせて馴染んだら、お湯70ccを入れて加熱する。
- ③水分がなくなったら、火を止めて完成。

☆少ない量でも手軽に作れます。千切りの大きさに合わせて食感が変わります。
☆③のあと、乾燥させてもOK!

りんごのコンポート

- ①りんご1個を1cmのくし切りにする。
- ②鍋にきびさとうを大さじ3とりんご、レモン汁小さじ1(あれば)を入れて、よく混ぜ、少し置いておく。
- ③水分が出たら、弱火でりんごが半透明になるまで煮る。

☆アップルパイはもちろん、パンケーキやアイスクリーム・ヨーグルトやトーストしたパンにのせて食べるとおいしいですよ!

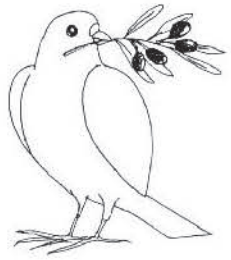
超簡単! りんごのキャラメルゼ

- ①りんご1個を2～3mmのくし切りにする。
- ②フライパンにきびさとうを大さじ3入れ、中火にかける。溶けて茶色くなってきたら我慢して見守り、焦げそうになったら、りんごを入れて炒める。
(りんごの水分で炒めるが、焦げが心配なら小さじ1程度の水をいれてもOK)
- ③りんごはシャキシャキがお好みなら軽く、やわらかめがお好みならじっくり炒めて完成。



安全、安心が一番! 農薬や薬剤を極力使わない栽培だから、病気や虫害になりやすいんだ。悲しいけど、想像以上に廃棄されちゃうんだよ。生産者が協力しあい、美味しいりんご・みかんが届けられるように頑張ってくれてるんだ。愛情たっぷり、とっても美味しいよ! たくさん食べてね!





一人ひとりが考えよう

グリーン
コープの

「不戦」

グリーンコープの「不戦決議」は、戦後50年の節目の1995年に決議されました。平和と生命の大切さを表現しており、特に第二項では、「平和と生命を賭して何かを守ることを否定しています。平和と生命はもっとも大切なから、賭してよいものではないとの考えです。今回は「いのちとくらしの委員会」のなかで出合った「不戦決議」の感想と昨年、各支部・地域で行われた「平和のつどい」を紹介します。

不戦決議

- 一、戦争は最大の暴力である。兵器と軍隊は最大の暴力装置である。私たちはこれを否定する。
- 二、私たちは、平和と生命そのものには価値がない、平和と生命を賭して何を守るかに価値がある、という考えに、平和と生命そのものに価値がある、だから私たちは平和と生命を賭してでも平和と生命を守ろうとする。しかし、むしろそれ以上に、私たちが平和と生命を賭してでも平和と生命を守らなければならない状況そのものを否定する、守る行為さえ肯定はしない、という考えを対置する。
- 三、私たちは、平和は部分的に腐る、という現実には耐える。
- 四、私たちは、法が暴力から人間を守る、しかし次の次元では法そのものが人間に対する暴力に転化する、悪循環である、という現実を見ずえる。
- 五、私たちは暴力の根源を人間の本性に還元しない。
- 六、私たちは、暴力の根源は、完全な情報公開、徹底的な話し合い、機敏で責任ある対応、この三つの構造的な欠落にあると考える。
- 七、私たちは今、平和と生命は生協運動にこそ不可欠であると思う。生協運動の自主性も地域性も戦争という最大の国家性と職業性に消される。

最後に私たちは、戦争と暴力を日常的に無化していくために、私たち自身の中にある「人としての自己表現、特にその自己中心性（これが何時でも支配、圧政、侵略、特に正義に化ける）」―その意味で戦争と暴力の本質的な原因―と日常的に、根気よく格闘していかななくてはならないことを、私たちの判断として確認しておきたいと思えます。何故なら、こうした判断と格闘が多重で頑丈で信頼に値する分だけ、戦争と暴力の可能性は確実に私たちから遠ざかるはずだからです。

不戦はグリーンコープの原点です。

グリーンコープは、「生命」をもっとも大切なものとして扱っています。

「そんなこと当たり前に」と思われますか？

そもそも「生命」とは何でしょうか？

狭い意味では、生命体としてもっているもの、心臓が動いて息をしていることでしょうか？

では「生命を大切にすること」とは、その状態をいつまでも保つていけるのでしょうか？

怪我をさせてもいいのか？

肉体的にも精神的にも苦しませていいのか？

グリーンコープに集う私たちは明確に「違ふ」と言います。

生命を大事にすることは、

生命があるもの・生命が持つもの・生命を育むものを大事にすること。

グリーンコープの私たちは、自分、家族、生きとし生けるもの全て、そして自然を大切にします。

「不戦」について考えたよ！

いのちとくらしの委員会では不戦決議の読み合わせをしました。不戦がすべての原点であり、平和が最も大切なものとし感想を出し合いました。



暴力を回避するには「徹底的な話し合い」が大切だと感じました。

今が平和だと、まず実感してみること大切なことだと改めて思いました。グリーンコープの不戦決議をこれから大切に繋いでいきたいと強く思いました。

日常の平和な生活をしていくと戦争のことは薄れてしまう。不戦とか平和について、考える機会を持たなくてはと思っています。

いかに自分を表現して相手も認めていくか、そのことを極めたいけば、争いがなくなるのかなと思いました。

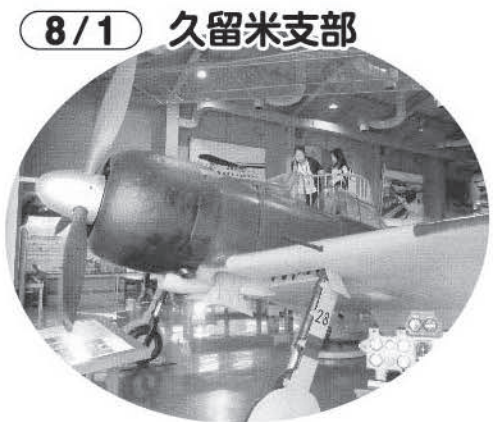
2017年度 支部や地域の 「平和のつどい」



戦時中に思いを馳せ、一升瓶での脱穀体験やかぼちゃ粥を食べ、平和や幸せについて考えました。



共生・平和長崎自転車隊DVD鑑賞では、自転車で走っている様子を子どもたちが興味深そうに見ていました。



大刀洗平和記念館のゼロ戦などを見学し、忘れてはならない戦争の悲劇を学ぶことが出来ました。

みんなで学び語り合ったよ!

～暮らしの中で感じる福祉～ (2017年度 福祉のつどい報告)

グリーンコープは、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

暮らしの中で感じる福祉は一人ひとり違ってきます。福祉のつどいでは、子育てや介護のこと、思っていることを何でも語り合うことで、自分の住んでいる地域の福祉にも目を向けるきっかけになっています。

今年度も「学び合い」「語り合い」「楽しい場」となっている福祉のつどいを各地域で開催します。

あなたの参加をお待ちしています。

6/30 筑豊支部
田川東地域委員会

**福祉のつどい
in COEX くらて**



▲手作りのポップで100円基金のアピール

まず福祉用品店自由の見学と温かくきめ細やかに相談に乗ってくれるワーカーズさんのお話を聞きました。続いてデイサービス「やすらぎの家」を見学し、一緒に体操をしたりして交流しました。

7/13 大牟田支部

癒しカフェ



▲試食を囲んで話がはずみました

福祉ショップ「こまらんど」で開催しました。
お茶を飲みながら介護のことや子育てのことなど、たくさんのおしゃべりの花が咲きました。

9/14 12/13 久留米支部

**お茶なっと飲んで
ゆるっとしていかな**



▲9月に甘木店、12月に久留米南町店でパンフレットを見ながらお話ししました
気軽に立ち寄ってもらい、お茶とお菓子でおもてなし♪
たくさんの方と出会い、いろんなお話が聴けました。

10/16 小倉北支部

**暮らしのいきいきカフェ
～いのちを守る防災のおはなし～**



▲講師に「Say!輪」(セイリング)さんをお招きして

地震や集中豪雨などから、家族や自分の身を守るための防災について意見交換をおこないました。「防災は日々の暮らしだとわかった」という感想もありました。また、福祉についても語り合う場になりました。

11/8 福岡なか支部

認知症サポーター養成講座



▲講師は保健福祉局高齢社会部地域包括ケア推進課認知症支援係の大塚はるのさん

認知症について学び、現場での具体的な事例や対応の仕方、気持ちの理解について体験しながら学びました。疑問など出し合いじっくり語り合うことができました。

12/5 福岡東支部

アンガーマネージメント講座



沢山の参加を頂き、日々の忙しい生活の中で自分の感情との向き合い方に悩んでいる方が多い事を感じました。怒りのメカニズムを知る事で、感情のコントロールの方法を学ぶことができました。悩んでいるのが自分だけではない事がわかり、皆さん明るい表情になっていました。

12/8 福岡西支部

突然介護が必要になったら



▲講師ケアマネジャーの浦田みさ子さんの話に聞き入る参加者たち

介護保険の手続きの手順などを教えていただきました。とにかく困ったら「ふくし情報でんわ」に電話することも教えてもらい、参加者は相談するところがあることで安心できたようでした。

12/13-14 筑後支部

癒しカフェ



▲キープ&ショップをおかわで試食を出して開催

介護や子育て、商品に関することなどいろいろな話題で盛り上がりしました。地域の縁側のような居心地の良い店内で、私たちもすっかり癒されました。

1/24 八幡西支部

癒しCafé



ハンドケアでお互いの手に触れ、話しやすい環境を作ることができました。子育てや日常の話をきっかけにして福祉の話へと繋がり、美味しい試食で息抜きもできたようでした。

2/2 宗像支部

ブックカフェ



▲みんなの前で持参した本について紹介しました

本を通じて福祉を学び、様々な意見が出ました。福祉ワーカーズにもお話をいただき、ワーカーズの働き方など伝えることもできました。

2/2 中遠支部

ふくしのつどい



▲手足におもりをつけて、文字を書くなどの高齢者疑似体験をしました

私たちは普段、何の支障もなく日々の暮らしを送っています。高齢者疑似体験では、加齢により、したい事が出来ない苛立ちや悔しさを実感することができました。認知症の学習や100円基金についても話をすることができました。

2/16 筑紫支部

ピア傾聴講座



▲講師「Nっ子ネットワーク カンガルーの親子」の南里美紀さん(右から2番目)

ピアというのは仲間という意味。初めての参加者同士でも親しみを込めニックネームで呼び合い楽しくワークに参加。講師からの「自分が満たされていないと相手を満たすことはできない」という言葉に納得でした。

2/21 小倉南支部

子どもの心を育てるお金のはなし



定員を超える参加があり、関心の高い内容だったようです。こづかい制にすることで金銭感覚が養われ、親子のコミュニケーションもとれるなどの利点もたくさんあることがわかりました。

今年も福祉のつどいで
自分の住んでいる地域のことを
話し合いましょう!
参加をお待ちしています。





子ども料理教室

8/23 小倉南支部 小倉南・中央地域委員会開催

今回は
未就学児
対象です



▲みんな真剣

最初に
手順を説明

豆腐を手のひらの上で切る時は、恐る恐る包丁を動かしていましたが、上手に切れて、達成した顔が印象的でした。



グリーンコープは子育て応援の一環で子ども料理教室を開催しています!

食材を見て、触って、においを嗅いで、味わって、包丁で切る音を聞いて…と五感をすべて使い料理することで、自信が出て、やる気が起きます。食育・料理研究家坂本廣子さんの考えに基づいて、グリーンコープコンシェルジェが行っています。未就学児(4歳~6歳)対象と小学生対象があります。



広報委員が取材しました!

わたしの地域のグリーンコープ

筑豊支部発

キープ&ショップけいせんは、今年3月に2周年を迎えた筑豊に3番目に出来たまだ新しいキープ&ショップです。カタログでの共同購入を曜日を決めて都合のいい時間に取りに行ける便利なキープの利用はもちろん、手に取って買い物もできるショップです。

「一人で忙しい時もあるけど、来店者に良いものがあった!欲しいものがみつかった!」と言ってもらえると嬉しいです。」と話してくれた井上さん。

「欲しい商品はお取り寄せも出来ます。バラ売りもしてますので気になる商品のお試しにも利用してください。」と話してくれた高濱さん。いつもは2人で交代でショップに立っていますが、周年祭やおくりものの試食などのイベントでは、地域委員会や職員による楽しい催しで盛り上がっています。私も組合員の一人として、グリーンコープ30周年とキープ&ショップけいせんの今後がとても楽しみです。

(広報委員 内田 サツキ)



掲示板に
30周年の
飾り付けを
しています!



子どもたちも楽しくお買い物!



井上さんと高濱さん

生活のいろいろな場面で…役にたちます

お金の問題で困ったとき 生活再生相談室 月~土 9:30~18:00 お電話で予約を。	北九州	福岡
	093-871-8824	092-482-7788
ふくし情報でんわ 月~金 10:00~16:00 (祝日は休み) ※北九州のみ9:00~16:00 (祝日開設)	筑豊	久留米
	0948-22-5611	0942-36-8877
社会福祉法人 グリーンコープ ファイバーリサイクルセンター	北九州	筑紫
	093-202-3039	092-593-5370
てるてるコーナー 月~金 9:30~16:30	福岡	筑後
	092-731-1455	0942-21-5406
	092-623-0294	
	電話等のお問い合わせ…… 月~金 9:00~17:00	
	センター内ショップ営業時間…… 月~金 11:00~17:00	
	商品についてのお問い合わせはこちらに。	
	☎ 0120-14-0586 ※祝日はお休みです。	

冷たいおやつが
美味しい季節。
図書館で見つけた
ヨーグルトシャーベットを
作ってみた。これが
ちびっ子2人に大ヒット
ビフィズスにはちみつ
や氷みつを混ぜて、
凍らせるだけ。
アイス代の節約に
なれば、と思いきや
ヨーグルトの消費の
早さが……。

(八幡支部 やぎちゃん)

ポツと
ひと言

広報委員の

さざ波

ふとし
た時、今
は亡きじ
いちゃん
の事を思
い出す。
朝ごはん
は、いつも納豆を食べ
ていたな。とか、犬が
大好きで、いつも犬に
鼻をかまれていたな。
とか、ばあちゃんとい
つもけんかをしていた
けど、仲が良かったよ
な。とか。じいちゃん
の事を思い出すと、い
つも温かい気持ちにな
る。この際、どの思い出
が一番好きなのか考えて
みた。まだ若くて元気
なじいちゃんから、高
齢と共に足を悪くして



京築副支部委員長
小熊 幸恵

いたじいちゃんまで。
すると、じいちゃんと
二人でなぞなぞをして
いた思い出が一番好き
だった。他にも思い出
は沢山あるのに、なぜ
だろう?なぜだかわか
らないけど、今は、小
学生の我が子とのなぞ
なぞの時間を大切にし
ようと思った。もうす
ぐ命日。おはぎを作っ
てお参りに行くな。

私たちが組合員♡委員会の様子

グリーンコープでは、組合員がさまざまな
委員会活動を楽しみ元気にこなっています。

～筑紫支部 筑紫野地域委員会編～

筑紫野地域委員会では、委員それぞれが楽しんで、負担を感じずに、活動することをモットーに、4週に1回の地域委員会や、取り組みを計画しています。

今回の地域委員会では、「ぷんぷんポップコーン」の調理・試食を行いました。実は、委員の中から「うまく膨らまず、3分の1くらいは焦げてしまい、無駄にしてしまった」と失敗談がちらほらあった、このぷんぷんポップコーン。「是非、地域委員会でリベンジしよう!!」と今回の試食に至りました。

結果は大成功!! 貴重な北海道産のとうもろこしを原料とした手作りのポップコーンがたくさんできました。



成功のコツは

- ①蓋付きの深めの鍋 (20cmくらいの深さ) で
 - ②蓋を開けない (中が見えるガラス蓋を使用)
- ことにあったのではないかと、みんなで検証しました。



ぷんぷんポップコーン大成功

(地域委員長 高良 絢香)

味付けは、ミルクキャラメル味とチキンコンソメ味を予定していましたが、委員のアドリブで、塩キャラメル味も出来上がり、試食をしながらのおしゃべりも弾みました。

今後も楽しくグリーンコープのアレコレを学べる場を計画し活動していきたいと思っています。

手作りポップコーン! みんなも作ってみてね!



ぷんぷん
ポップコーン
200g
193円
(税込208.44円)

ミルクキャラメル味の
作り方は裏面にあるよ!
いろいろ工夫して
作ってみてね



ぷんぷん
バターブレンドマーガリン
200g 282円(税込304.56円)

あなたの声 お寄せください

(テーマ)
レシビ・川柳・家族(ペット)自慢な
どなど…グリーンコープについて
何でも結構です。

■応募方法

宛先を切り取り、封筒などに貼り、住所・氏名・ペンネーム・電話番号を明記して注文書と一緒に提出してください。Eメール、ハガキ、封書、FAXでの応募もお待ちしております!

♥グリーン・ウェブを読まれた感想をぜひお書き添えください

掲載された方には※500グリーン券を差し上げます!!
※共同購入やお店で使用できる500円の商品利用券

E アドレス
info-gwave@greencoop.or.jp

■宛先(点線を切り取って貼ってください)

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1-5-1 博多大通ビルディング 3F
グリーンコープ生協ふくおか
「グリーン・ウェブ」編集部 加島(組合員事務局)宛
TEL092-482-7765 FAX092-482-7780

